

多様な進路を実現する学び方

- [凡例]
- グローバル・ビジネス
 - グローバル・コミュニケーション
 - グローバル・カルチャー
 - ヒューマン・イノベーション

目指せる進路

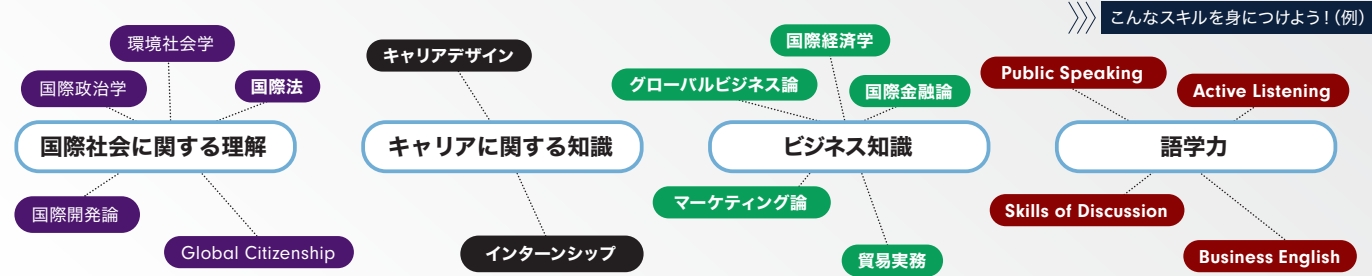
商社、銀行、証券会社、保険、アパレル、不動産、メーカー、流通、福祉、IT、食品・外食、旅行会社、ホテル、小売、出版・印刷、鉄道、国家公務員、地方公務員（市役所、警察、消防）、輸出入代理店 など



CASE 1

将来は国際関係の仕事に就きたい

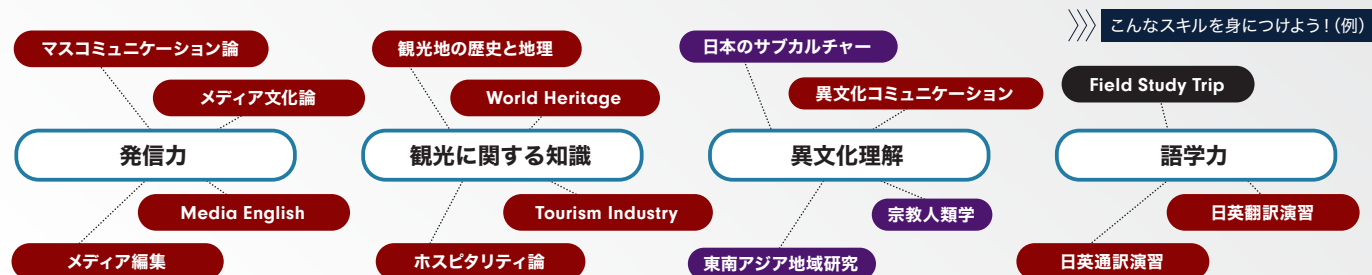
英語力を高めることで、日本でも世界でも活躍できる素養を磨きます。そのうえで、外資系の企業で活躍することを目標に、異文化コミュニケーションやビジネスについて学び、就職活動へ備えます。



CASE 2

語学力を活かして、観光に関わる仕事に就きたい

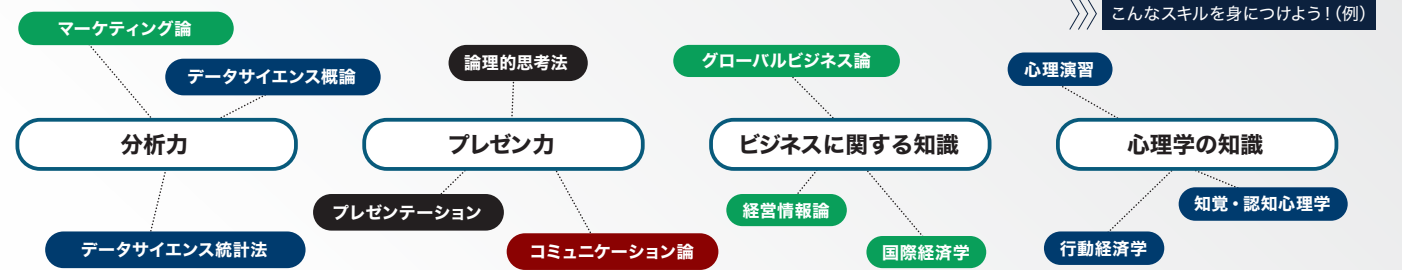
日本人はもちろん、訪日観光客へ発信できる地域の魅力を再発見するには、日本や世界の文化を知ることが大切です。また、伝えるためのツールとしてメディアコミュニケーションを学びます。



CASE 3

商品開発など、アイデアを形にする仕事がしたい

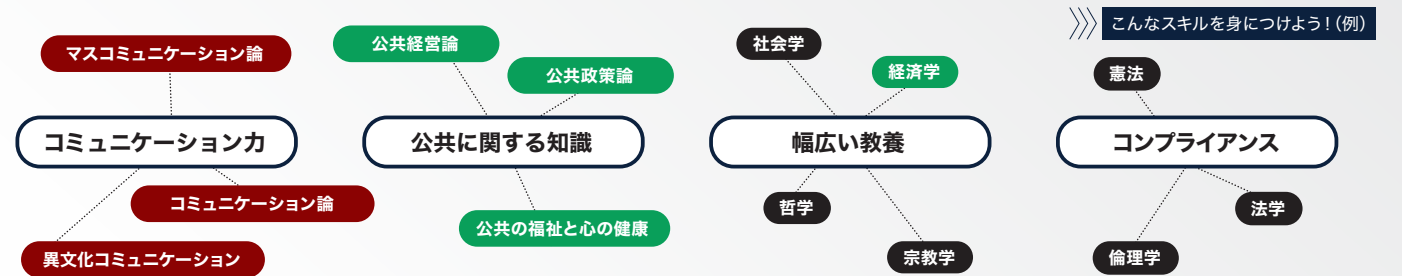
商品を生み出すために必要なのは、アイデアだけではありません。世の中の流れを先読みしてニーズを捉える力、企画を通すプレゼンテーション力、ビジネスに結びつけるための力を身につければ、あなたもヒットメーカーになれるかも？



CASE 4

公務員として市役所で働き、地域に貢献したい

市役所の業務は多岐にわたり、性質の異なる職務への異動もあります。採用試験に活かされる幅広い教養や、公務員に求められる高い倫理性とコンプライアンス、市民が求めることを理解する聴く力・政策を伝える発信力といったコミュニケーションスキルを身につけましょう。



CASE 5

心理カウンセラーとして、人に寄り添いたい

カウンセラーの働く領域、働き方は実に多様です。心理学の基礎知識だけでなく、医療・教育・福祉・司法・産業領域に関する幅広い知識を学び、対人支援者として基礎を身につけます。

